

知的財産推進計画の変遷

平成24年12月 知的財産戦略推進事務局

知的財産戦略大綱	2003※	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
●創造分野 大学知的財産本部の整備 職務発明規定の見直し							●イノベーション促進のための知財戦略	●知的財産の産業横断的な強化策	●知財イノベーション競争戦略	●知財イノベーション総合戦略
●保護分野 I. 知的財産の保護の強化 II. 海賊品・模倣品対策 営業秘密の保護強化(不競法の改正) 異議申立と無効審判の関係の検討		中小企業・ベンチャー・地域の支援 任期付審査官の配置 知財高裁の創設	特許審査ハイウェイの構築				●知的財産権の安定性・予見性確保	知財人財育成プラン 国際標準化特定戦略分野(7分野)の選定		- グローバル時代の知財システム - 総合的な知財マネジメント - 知財人材育成
●活用分野		I. 知的財産の戦略的活用 II. 中小・ベンチャー支援 III. 知財を活用した地域振興	I. 知的財産の戦略的活用 II. 国際標準化活動強化 III. 中小・ベンチャー支援 IV. 知財を活用した地域振興			国際標準総合戦略	●利用者ニーズに対応した知財システム	●国際標準化特定戦略分野における国際標準の獲得	●国際標準化のステージアップ	
●人財育成分野				知的財産人材育成総合戦略			●グローバルな知財戦略			
●コンテンツ分野 映像コンテンツの権利処理の円滑化 知的財産権侵害発生国・地域への対策強化 国内における模倣品・海賊版の取締りの強化 学校等におけるコンテンツクリエイターの育成		I. コンテンツビジネスの拡大 II. 日本ブランド戦略	I. コンテンツ大国の実現 II. 日本ブランド戦略 ACTAの早期実現 プロデューサー人材の育成			間接侵害に係る差止請求の範囲の明確化 クリエーターへの適切な利益の還元 クールジャパンの海外展開の促進 コンテンツ規制に対する外国政府への働きかけの強化	●ソフトパワー産業の成長戦略 権利制限の一般規定の導入 文化資源のデジタルアーカイブ化の推進 日本ブランド発信イベントの機能強化 農林水産品に対するGI制度の導入 若手クリエイターの育成	●コンテンツ強化を核とした成長戦略 教育の情報化の推進 インバウンドの推進	●最先端デジタル・ネットワーク戦略 電子書籍の普及促進 ●クールジャパン戦略	●コンテンツ総合戦略 - デジタル・ネットワーク社会の基盤整備 - クールジャパンの推進
		○「医療関連行為の特許保護の在り方について」(2004.11)	○「知的財産人材育成総合戦略」(2006.01)	○「知財フロンティアの開拓に向けて(分野別知的財産戦略)」(2007.11)	○「日本ブランド戦略」(2009.03)	○「知財人財育成プラン」(2012.01)		○「日本ブランド戦略」(2009.03)	○「先端医療分野における特許保護の在り方について」(2009.05)	
		○「日本ブランド戦略の推進」(2005.02)	○「国際標準総合戦略」(2006.12)							

※2003年度の推進計画の正式名称は「知的財産の創造、保護及び活用に関する推進計画」